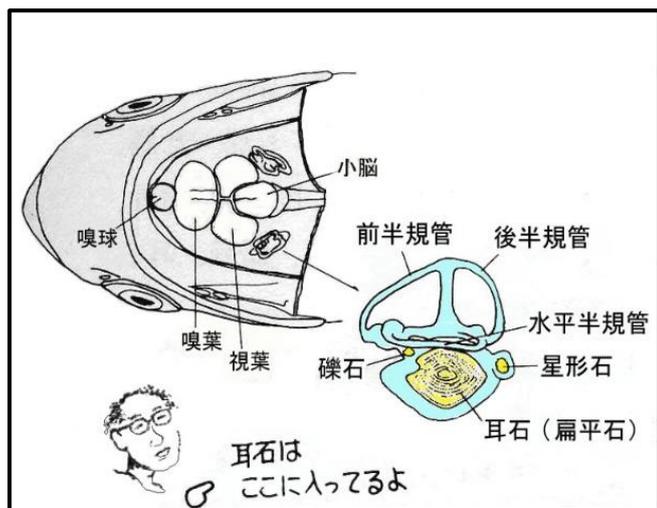


愛知県蒲郡で見られる魚たちとそれらの耳石

大江文雄 (奈良文化財研究所客員研究員)

魚(硬骨魚)の頭の中には炭酸カルシウムでできた耳石^{じせき}が大小3対(合計6個)あります。これらの耳石は魚が水の中で体の平衡(バランス)を保つたり音を感じる役目をしています。魚の種類により耳石の形が異なります。蒲郡では伊勢湾や三河湾の浅海域と遠州灘や熊野灘の深海域で底引漁船によって獲れる魚が港に水揚げされます。その種類は500種にもなります。この図鑑では107種を取り上げました。東三河で養殖されている淡水魚も入れました。海産魚は浅海魚と深海魚に分けましたが、これは目安で分けましたので、種類によっては浅海域と深海域の両方に生息するものもあります。



耳石は3対の内一番大きいへんぺい石(扁平石)を示しました。大きさは小さいもので数mm、大きいもので2cm位です。同じ種類の魚でも成長すると耳石はだんだん大きくなり形も変化します。耳石を卓上スタンドの光で透かして見ると成長の輪(日輪・年輪)が観察できます。

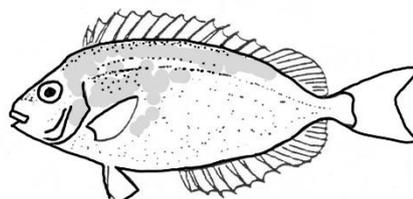
耳石の図では左耳石、右耳石のどちらかが描いてあります。溝の模様がある側が内側を表します。外側の面は模様が無く、くぼんでいるか、凸面や平になっています。矢印

は耳石の前の方向を指します。★の数は魚から耳石を取り出す難度を表しています。

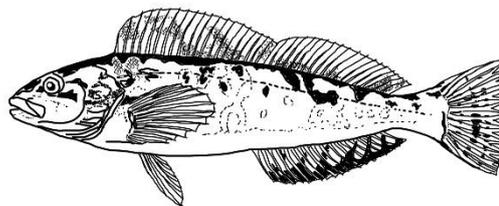
- ★★★★・見つけやすい
- ★★★☆☆・やや見つけにくい
- ★★★★☆・見つけにくい
- ★★★★★・超見つけにくい

浅海魚(沿岸に生息)

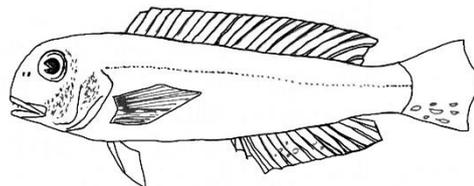
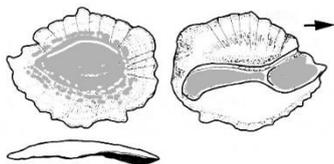
アイゴ (右耳石)★★★★



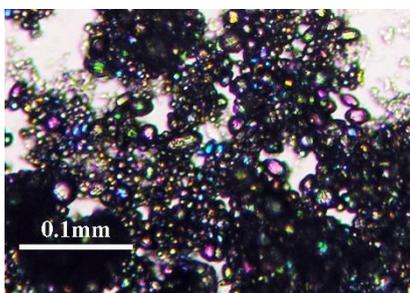
アイナメ (左耳石) ★★★☆☆



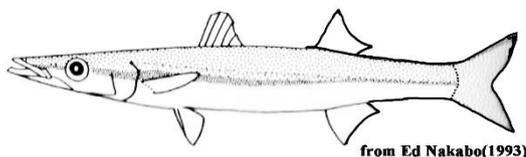
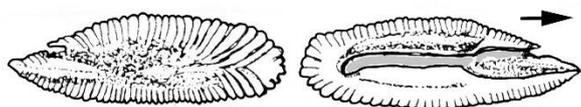
アカアマダイ (左耳石) ★☆☆☆☆



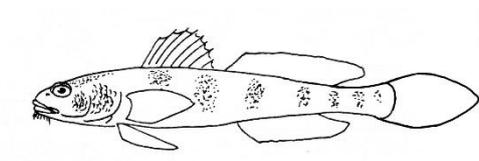
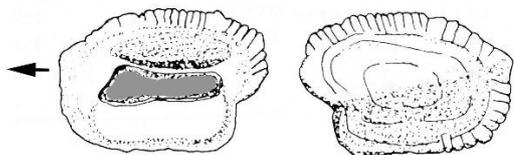
アカエイ (平衡砂) ★★★★★



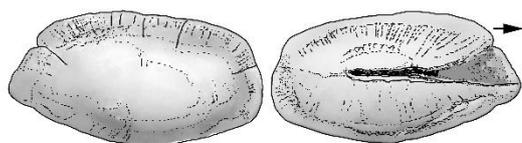
アカカマス (左耳石) ★☆☆☆☆



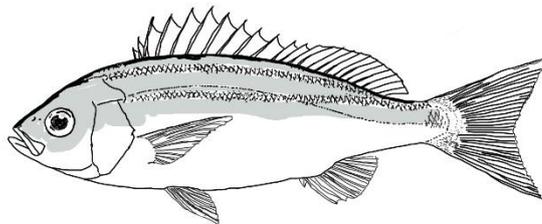
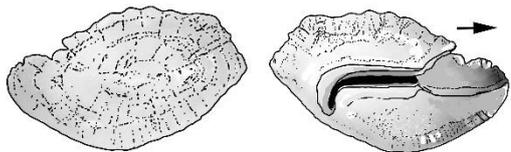
アカハゼ (右耳石) ★☆☆☆☆



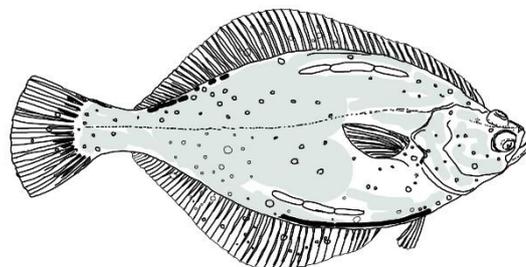
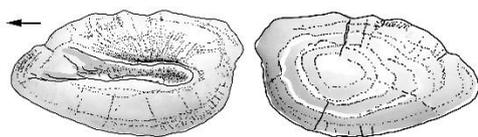
イカナゴ(左耳石)★★★★☆



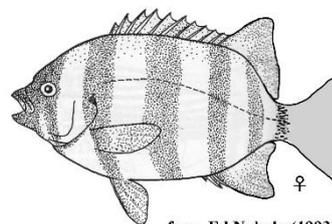
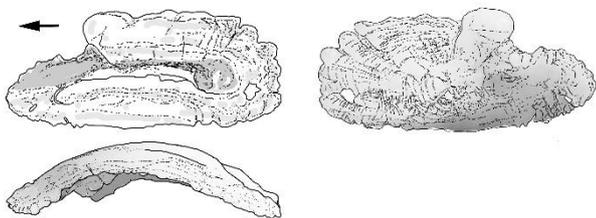
イサキ (左耳石) ★☆☆☆



イシガレイ (右耳石) ★★☆☆☆

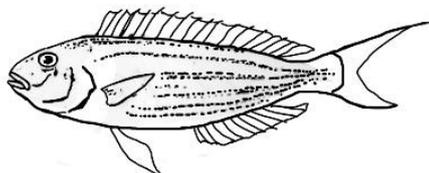
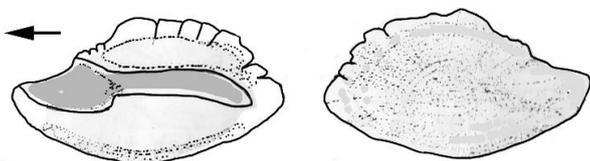


イシダイ (右耳石) ★★☆☆☆

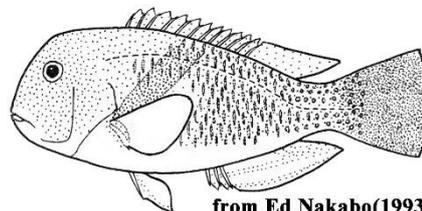
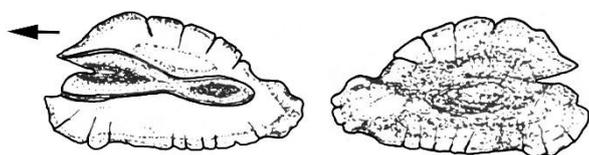


from Ed Nakabo(1993)

イトヨリ (右耳石) ★☆☆☆☆

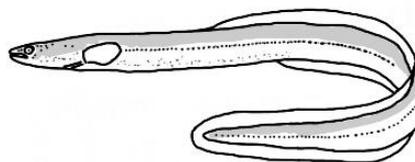
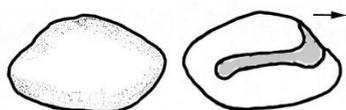


イラ (左耳石) ★★☆☆☆

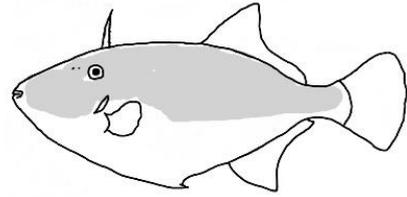
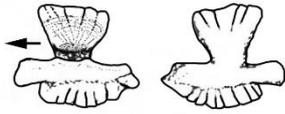


from Ed Nakabo(1993)

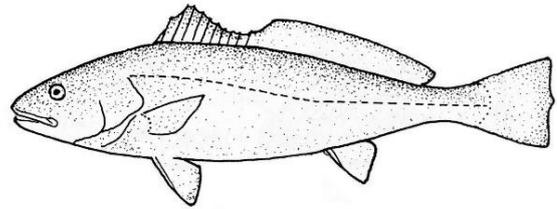
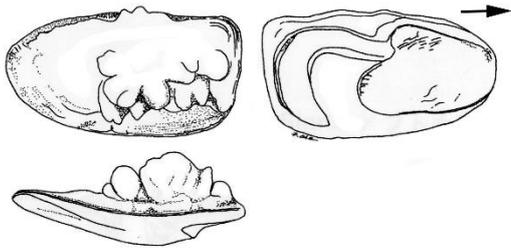
ウナギ (左耳石) ★★★★★



ウマズラハギ(右耳石)★★★★☆

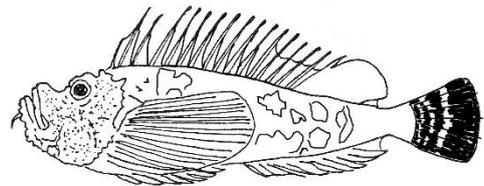
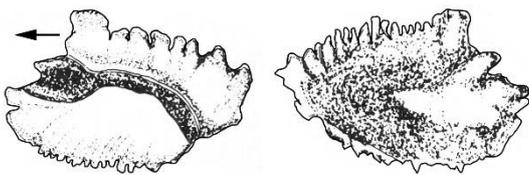


オオニベ (左耳石) ★★★☆☆

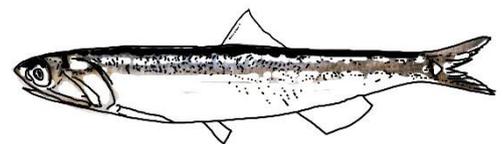
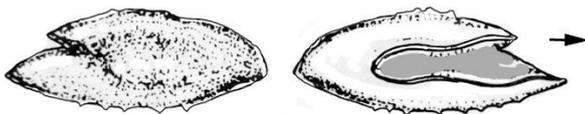


from Ed Nakabo(1993)

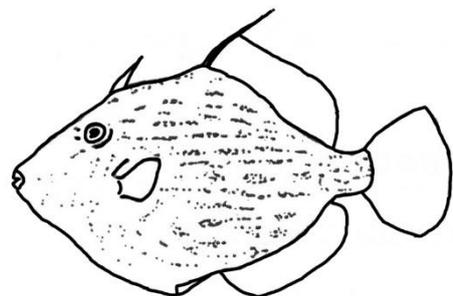
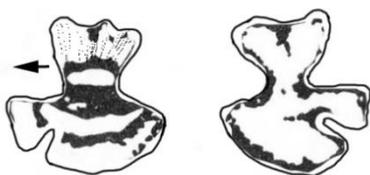
オニオコゼ (左耳石)★★★★☆



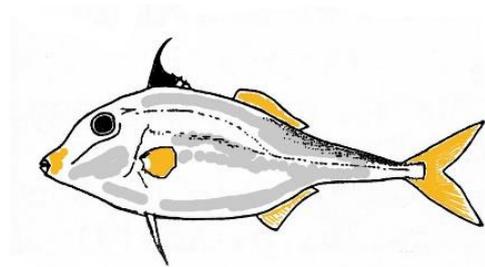
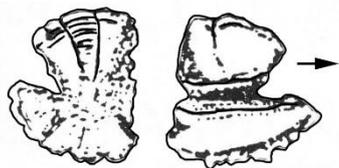
カタクチイワシ (左耳石)★★★★☆



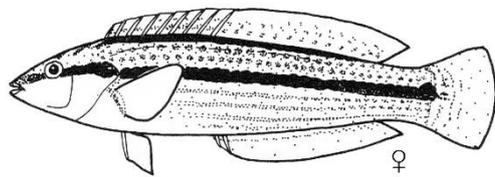
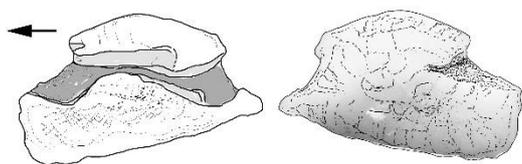
カワハギ (右耳石)★★★★☆



ギマ (左耳石)★★★★★

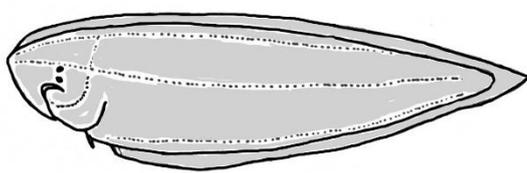
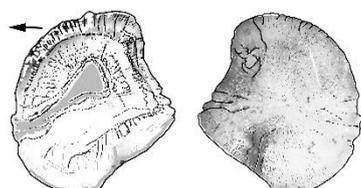


キュウセンベラ (右耳石)

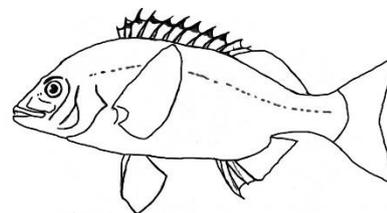
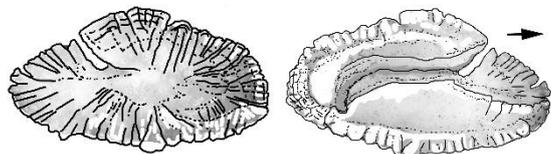


from Ed Nakabo(1993)

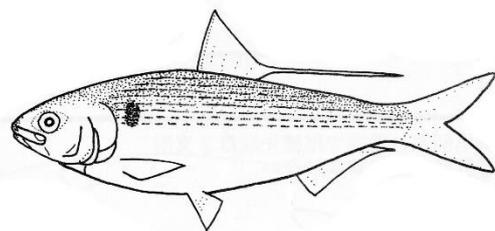
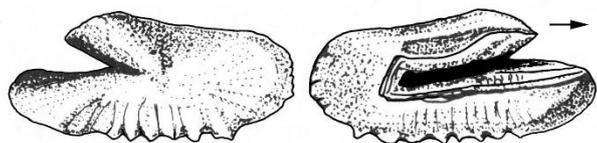
クロウシノシタ(右耳石)★★★★☆



クロダイ (左耳石) ★☆☆☆☆

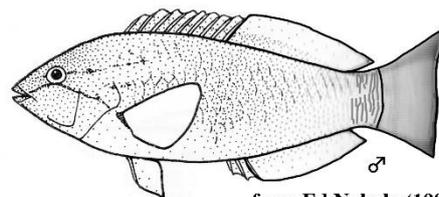
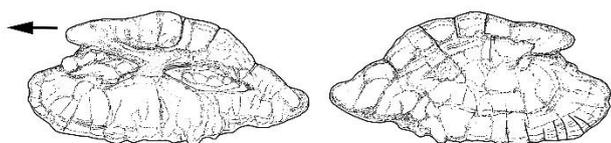


コノシロ (左耳石) ★★☆☆☆



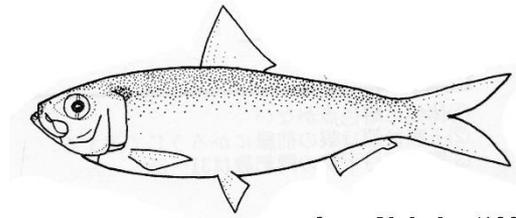
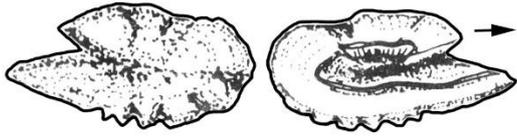
from Nakabo(1993)

ササノハベラ(右耳石)★★☆☆☆



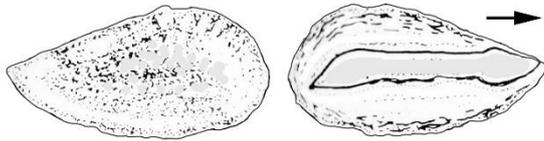
from Ed Nakabo(1993)

サッパ (左耳石)★★★☆☆

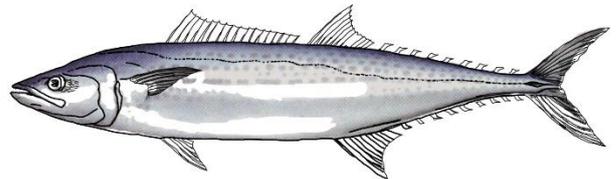
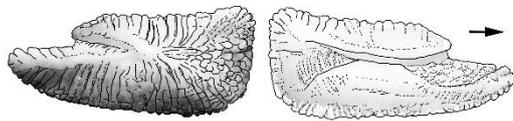


from Nakabo (1993)

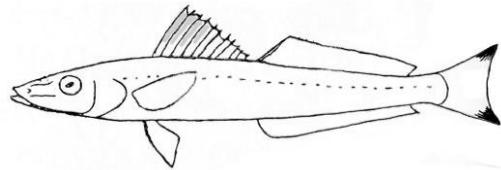
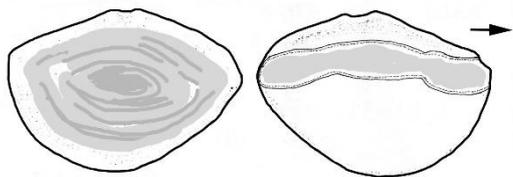
サヨリ (左耳石)★★★☆☆



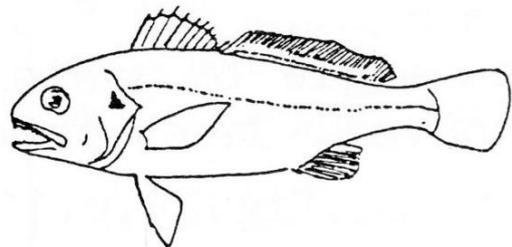
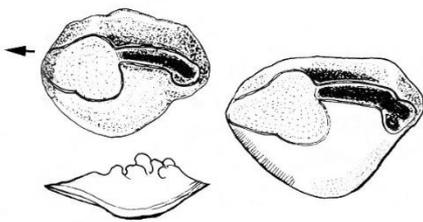
サワラ (左耳石)★★★★☆



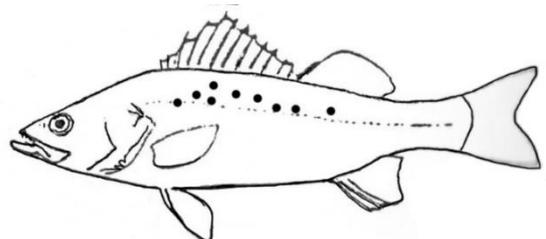
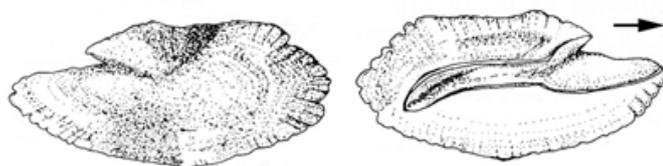
シロギス (左耳石)★★★☆☆



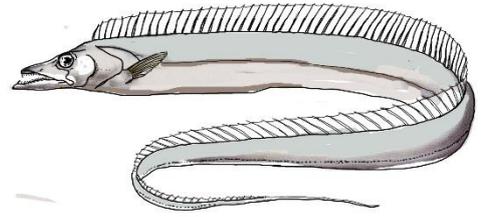
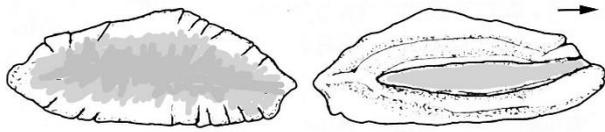
シログチ (イシモチ, 右耳石)★★★☆☆



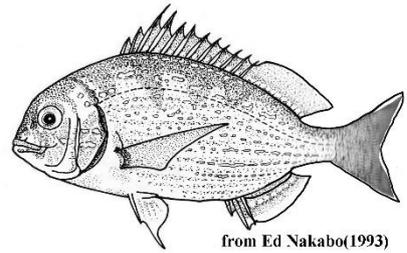
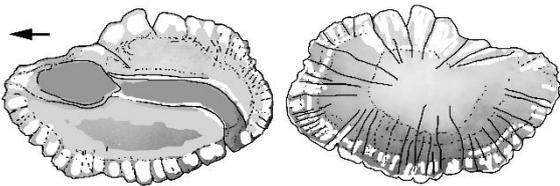
スズキ (セイゴ, 左耳石)★★★☆☆



タチウオ (左耳石) ★★★☆☆

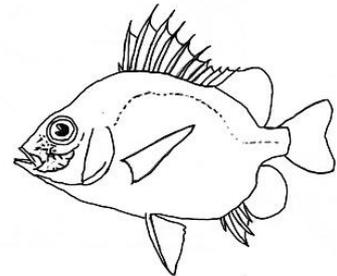
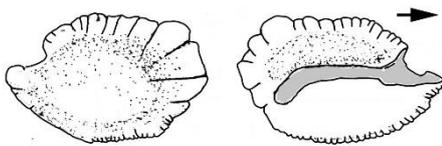


チダイ (右耳石) ★☆☆☆☆

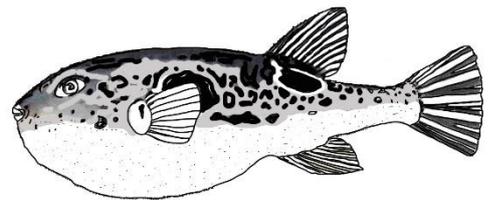


from Ed Nakabo(1993)

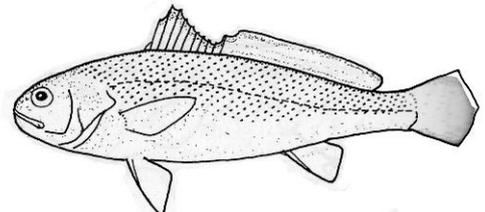
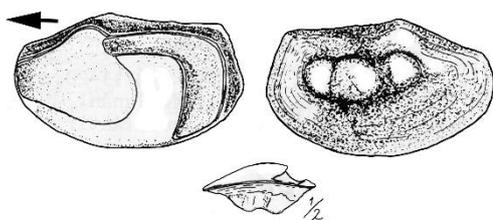
ツボダイ(左耳石)★★★★☆



トラフグ (左耳石) ★★★★★

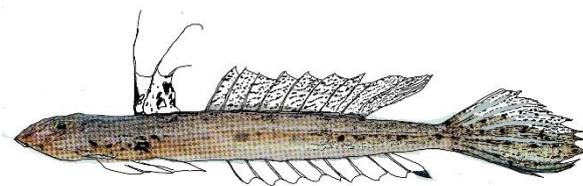
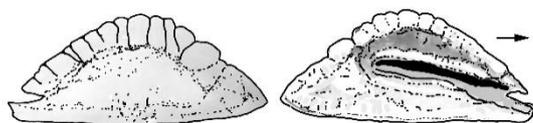


ニベ (右耳石) ★☆☆☆☆

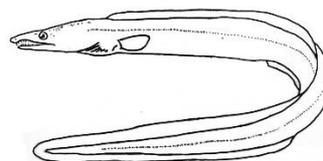
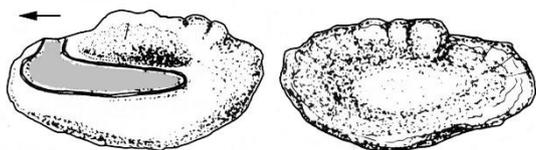


from Ed Nakabo(1993)

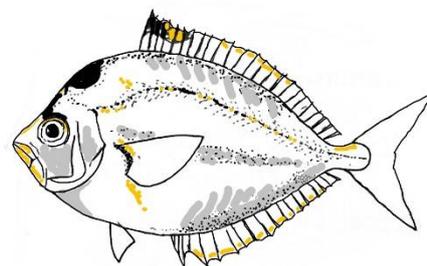
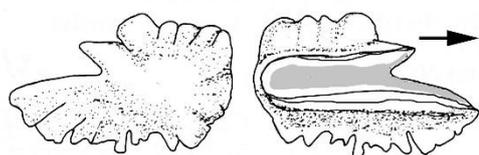
ネズミゴチ (左耳石) ★★★☆☆



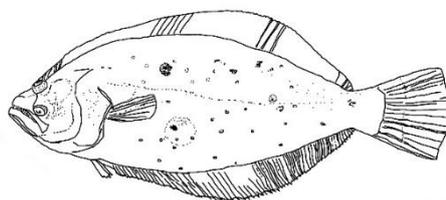
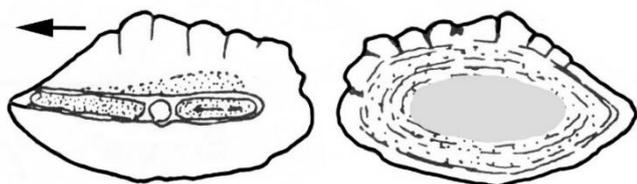
ハモ (右耳石) ★★★☆☆



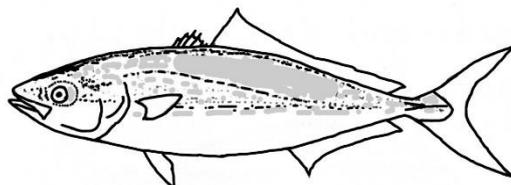
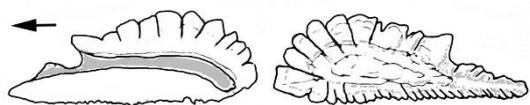
ヒイラギ(左耳石)★★★★☆



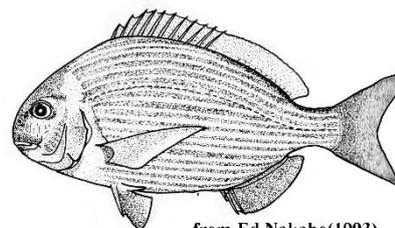
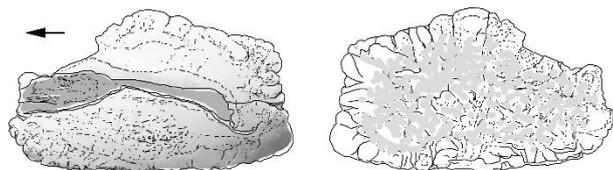
ヒラメ (右耳石)★★★★☆



ブリ(右耳石)★★★★★

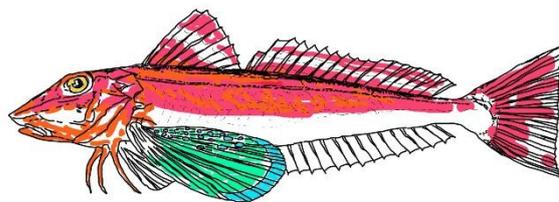
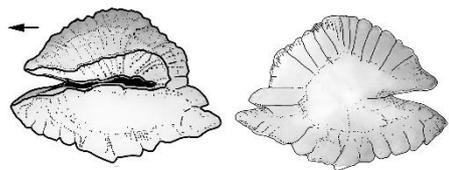


ヘダイ(耳石, マナジ) ★★★☆☆

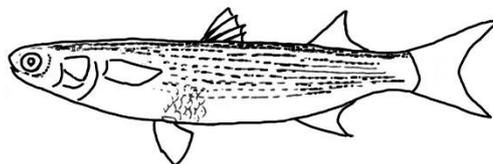
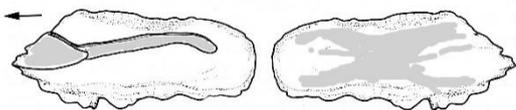


from Ed Nakabo(1993)

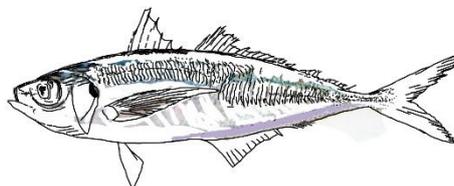
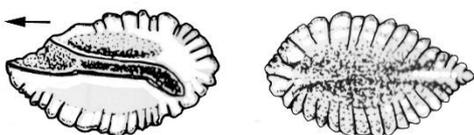
ホウボウ (右耳石) ★★★☆☆



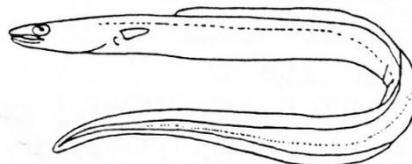
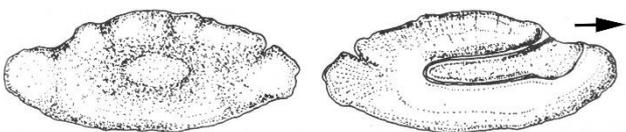
ボラ (右耳石) ★☆☆☆☆



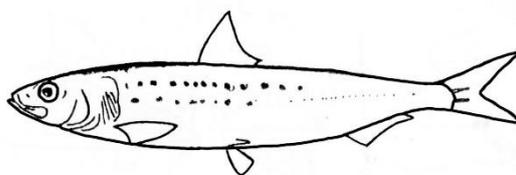
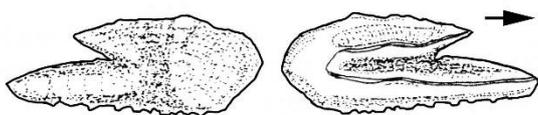
マアジ (右耳石) ★☆☆☆☆



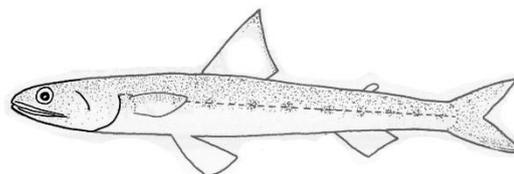
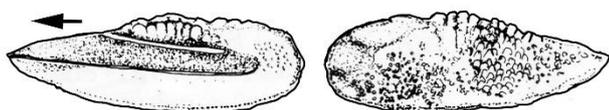
マアナゴ (左耳石) ★★★★★



マイワシ (左耳石) ★★★★★

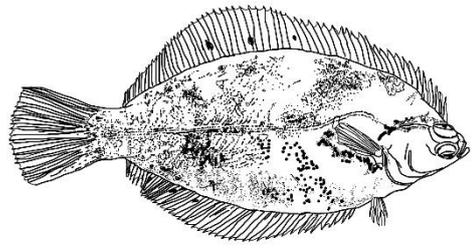
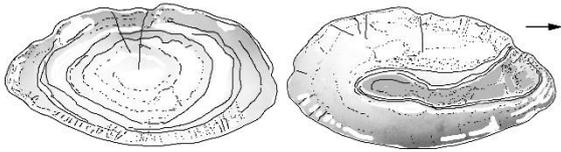


マエソ () ★☆☆☆☆

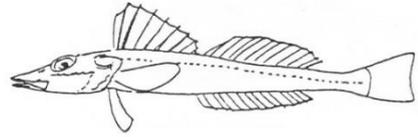
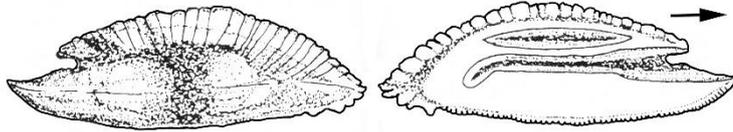


from Ed Nakabo (1993)

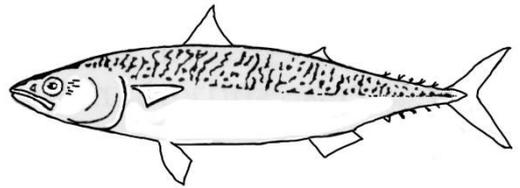
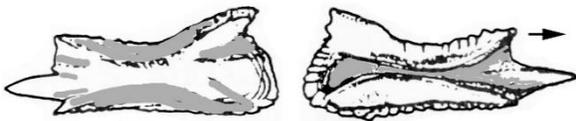
マコガレイ (左耳石) ★★★☆☆



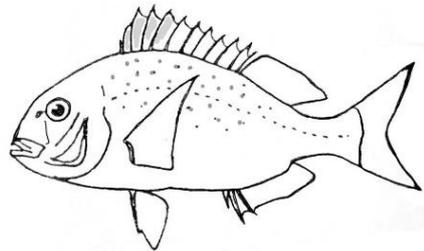
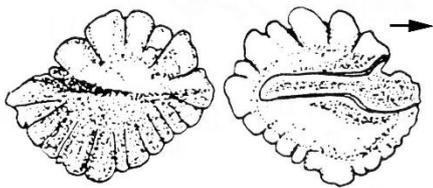
マゴチ(左耳石)★☆☆☆☆



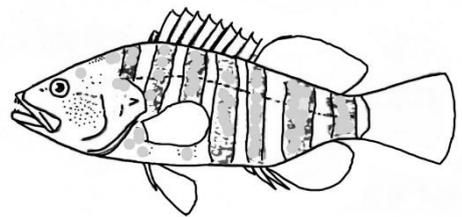
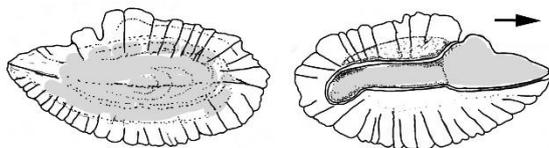
マサバ (左耳石) ★★★☆☆



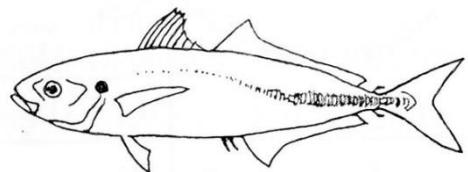
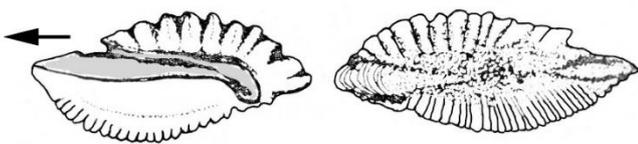
マダイ (左耳石)★☆☆☆☆



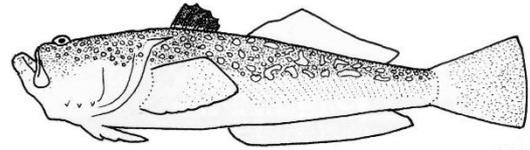
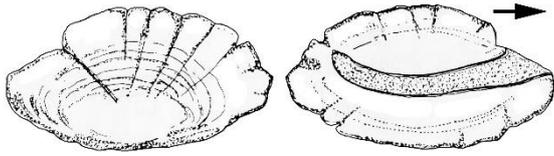
マハタ(左耳石)★☆☆☆☆



マルアジ (左耳石)★☆☆☆☆

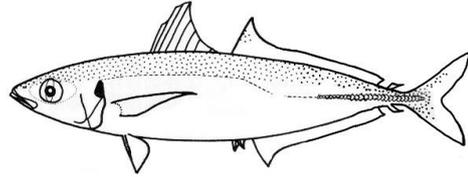
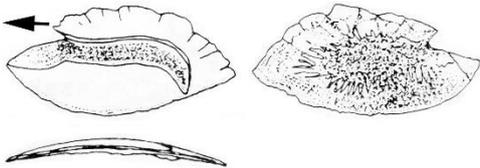


ミシマオコゼ (左耳石) ★★★☆☆



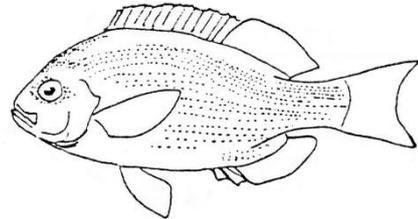
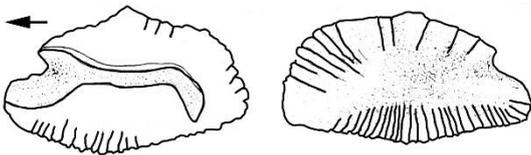
from Ed Nakabo(1993)

ムロアジ (右耳石) ★★★☆☆

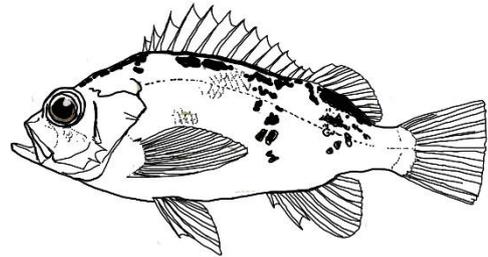
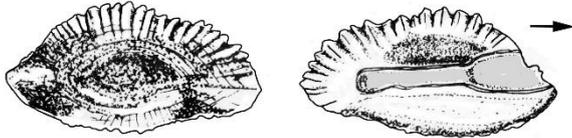


from Ed Nakabo(1993)

メジナ(クロメジナ,) ★★★☆☆

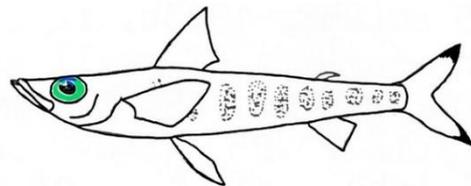
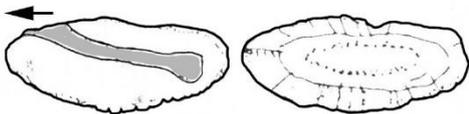


メバル (左耳石) ★★★☆☆

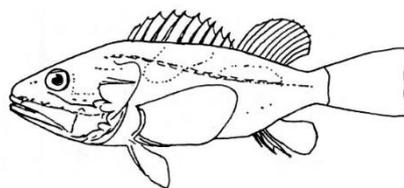
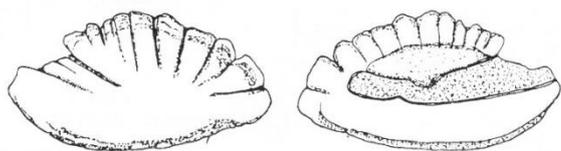


深海魚(水深 200m 以深に生息)

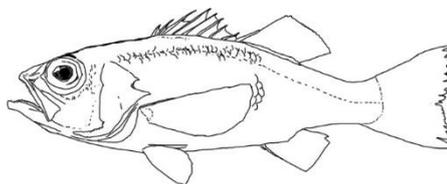
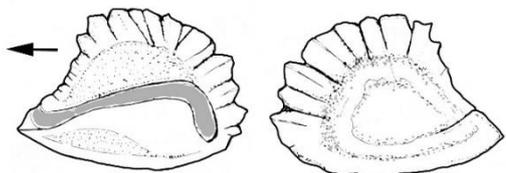
アオメエソ (メヒカリ, 右耳石) ★★★☆☆



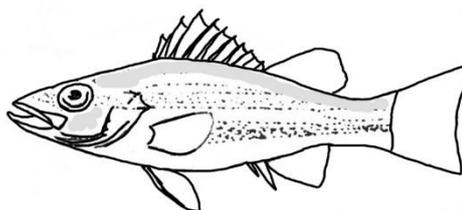
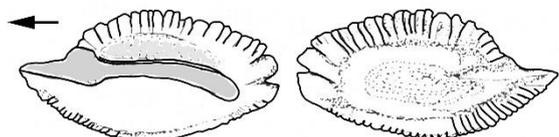
アカカサゴ (左耳石) ★☆☆☆



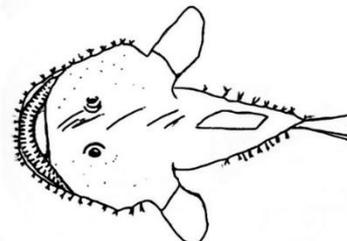
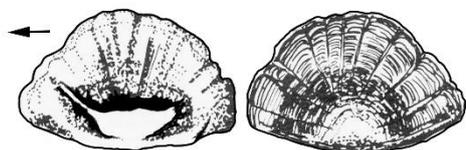
アカムツ (左耳石) ★★☆☆☆



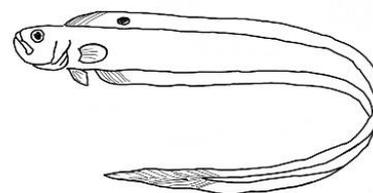
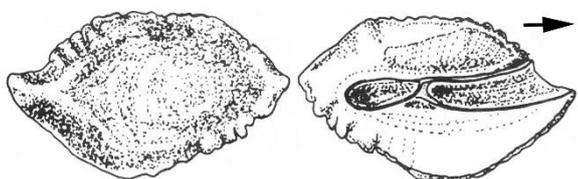
アラ (右耳石) ★☆☆☆☆



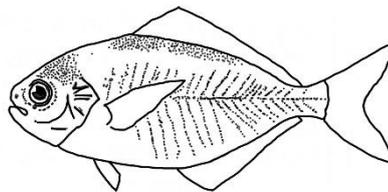
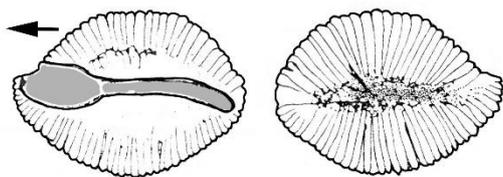
アンコウ(右耳石) ★★☆☆☆



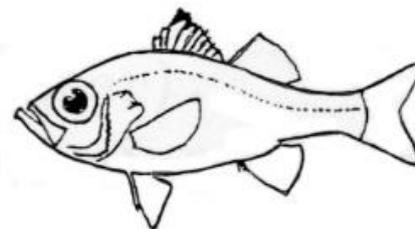
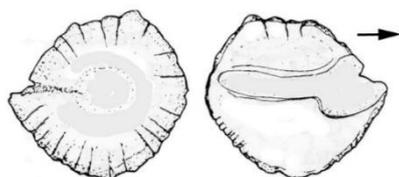
イッテンアカタチ (左耳石) ★☆☆☆☆



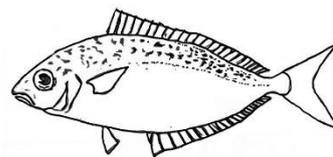
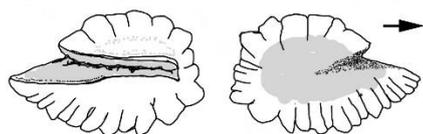
イボダイ(右耳石)★☆☆☆



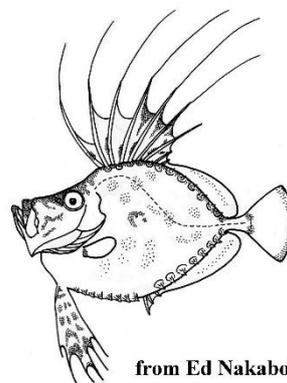
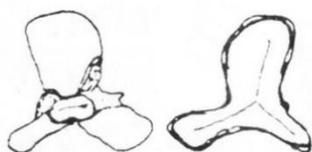
オオメハタ (左耳石)★☆☆☆



オキヒイラギ (右耳石) ★★☆☆☆

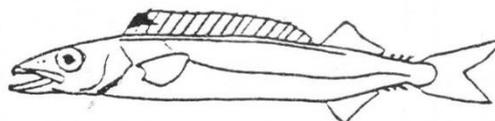
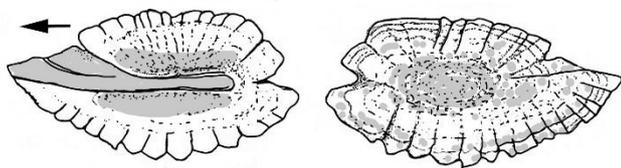


カガミダイ (右耳石) ★★★★★

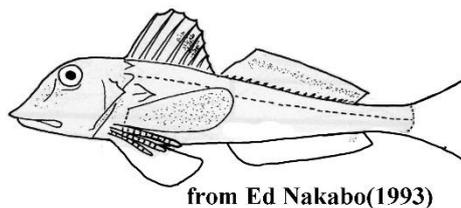
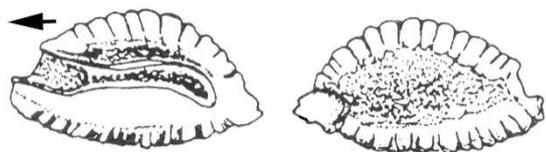


from Ed Nakabo(1993)

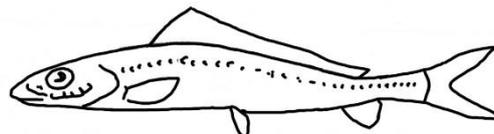
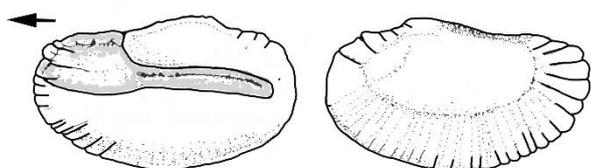
カゴカマス(右耳石)★☆☆☆



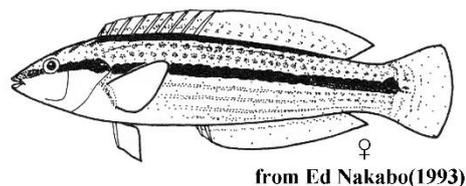
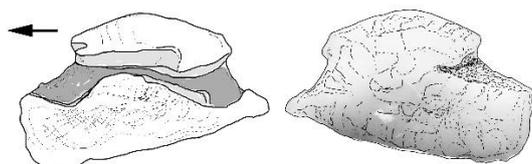
カナガシラ(右耳石)★★★☆☆



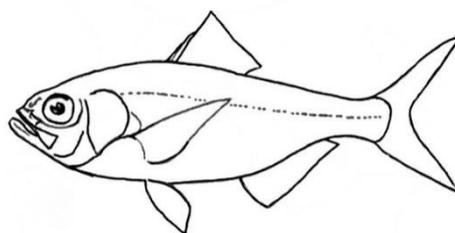
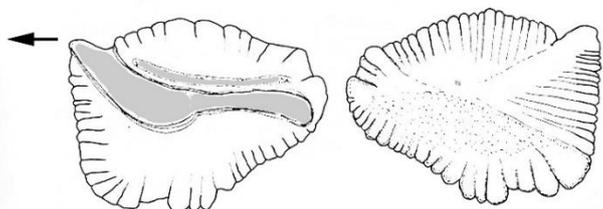
ギス (右耳石) ★★★☆☆



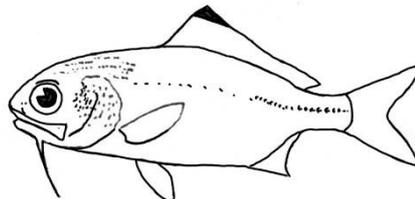
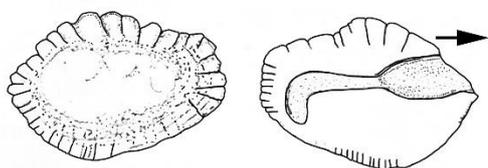
キュウセンベラ (右耳石) ★★★☆☆



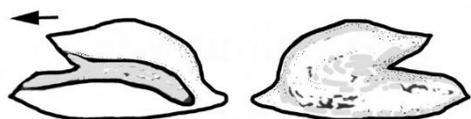
キンメダイ (右耳石) ★★★☆☆



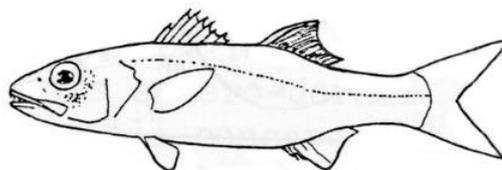
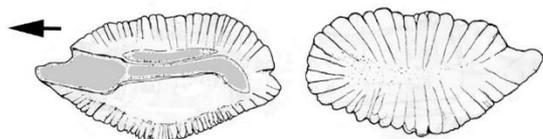
ギンメダイ(左耳石)★★★☆☆



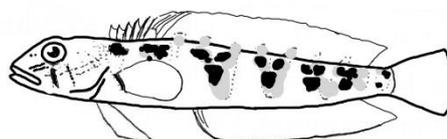
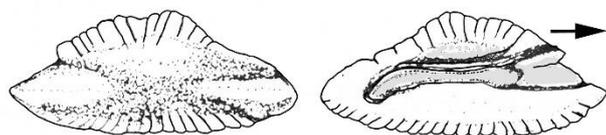
ギンポ(右耳石)★★★★★



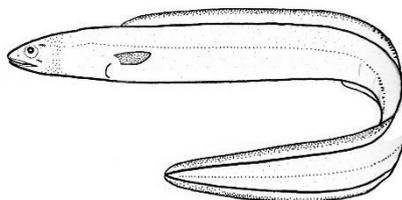
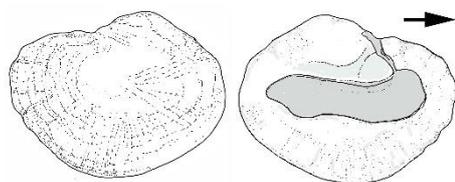
クロムツ (右耳石)★☆☆☆☆



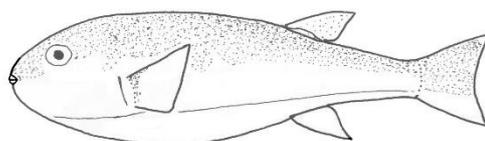
クラカケトラギス (左耳石) ★☆☆☆☆



ゴテンアナゴ (左耳石)★★★★☆

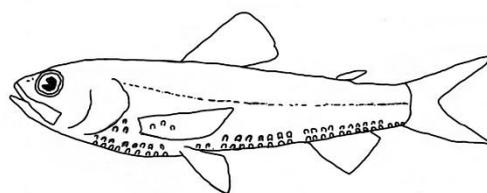
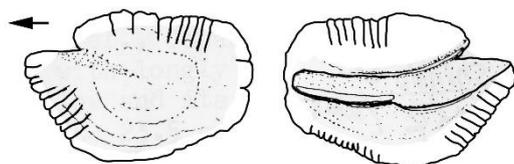


サバフグ()★★★★★



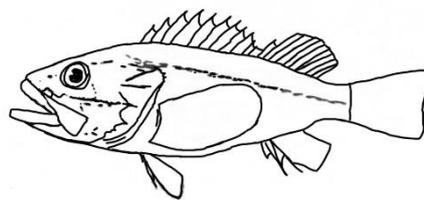
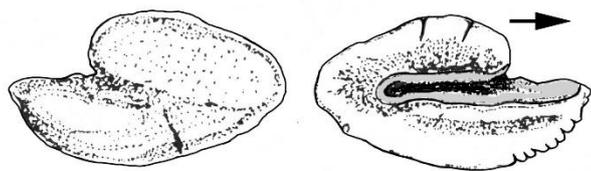
from Ed Nakabo (1993)

サンゴイワシ (左耳石) ★☆☆☆☆

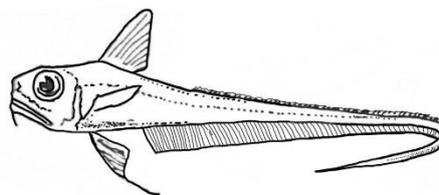
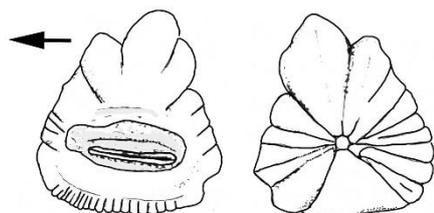


シロカ

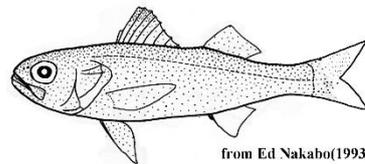
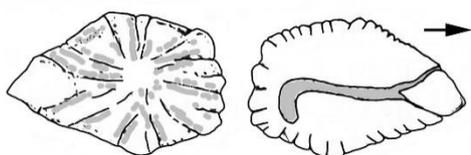
サゴ (左耳石)★☆☆☆



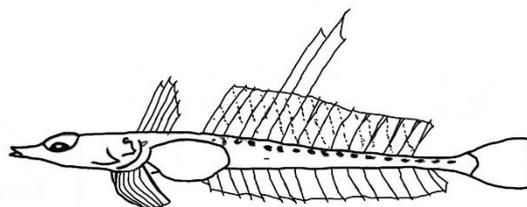
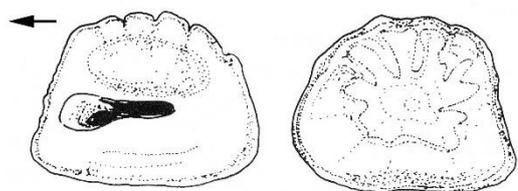
スジダラ(右耳石)★☆☆☆



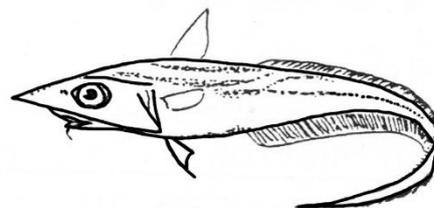
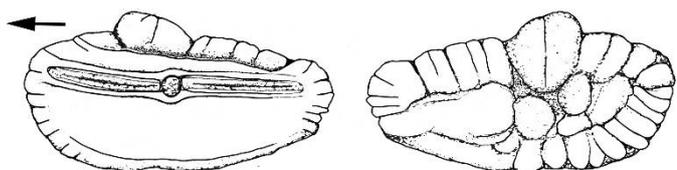
スミクイウオ (左耳石)★☆☆☆



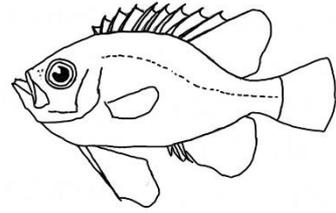
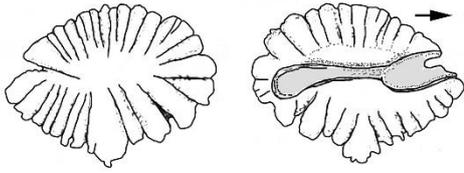
ソコハリゴチ(右耳石)★★☆☆



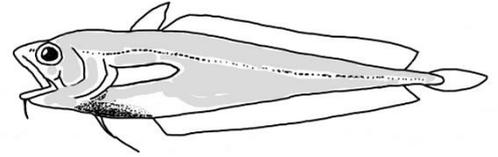
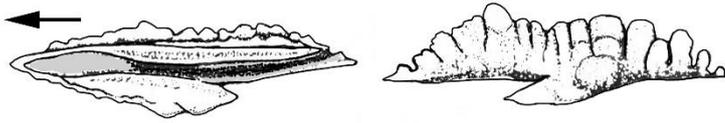
ソコダラ(イチモンジヒゲ, 右耳石)★☆☆☆



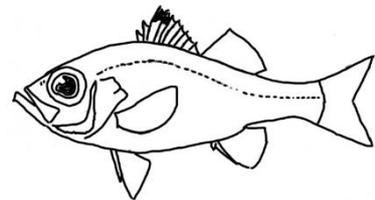
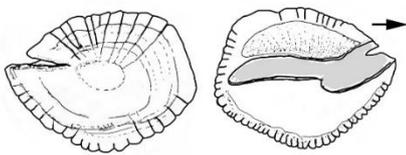
チカメキントキ (左耳石) ★★★☆



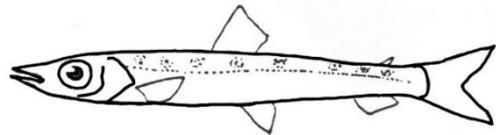
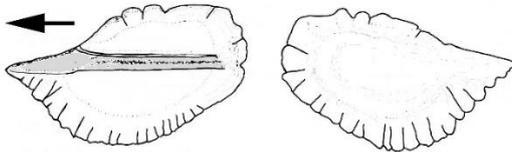
チゴダラ (ドンコ, 右耳石) ★★★☆☆



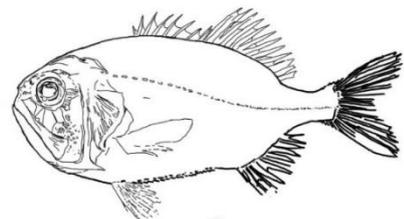
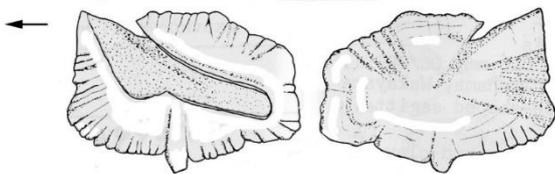
ナガオオメハタ (左耳石) ★☆☆☆☆



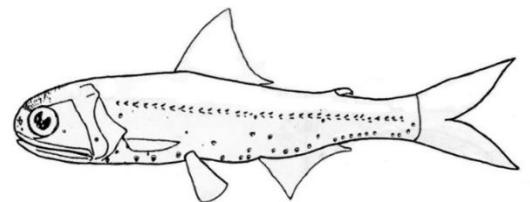
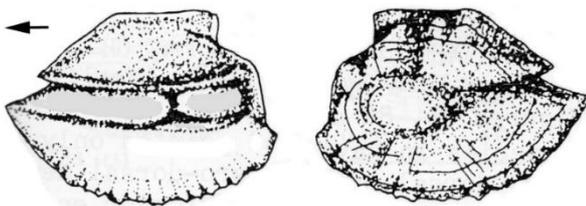
ニギス (右耳石) ★☆☆☆☆



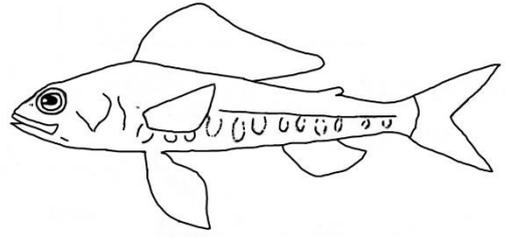
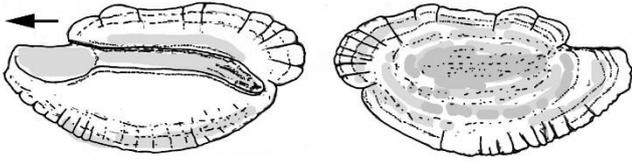
ハシキンメ (右耳石) ★☆☆☆☆



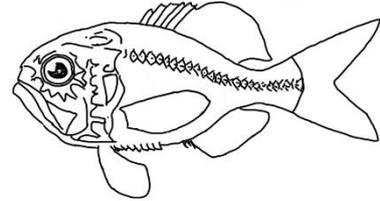
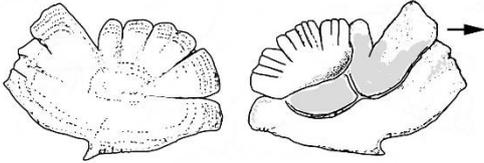
ハダカイワシ (スイトウハダカ, 右耳石) ★☆☆☆☆



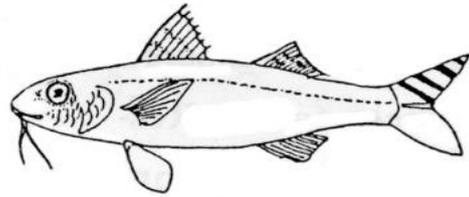
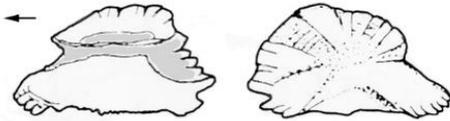
ヒメ (右耳石) ★☆☆☆☆



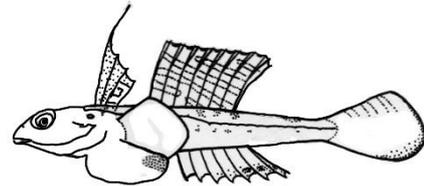
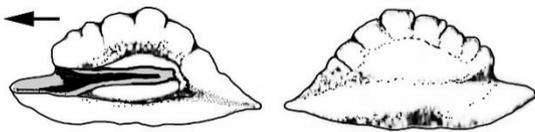
ヒウチダイ (左耳石) ★☆☆☆☆



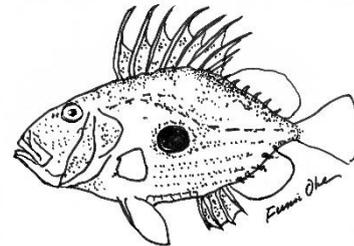
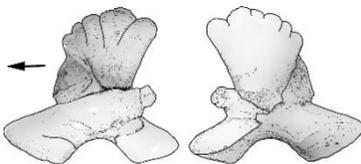
ヒメジ (右耳石) ★★★★★



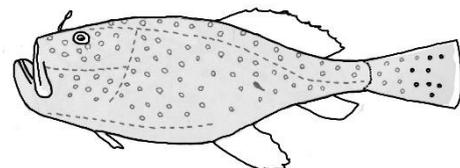
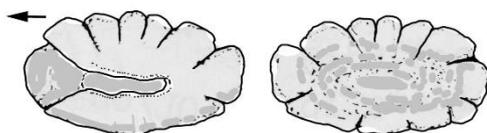
ベニテグリ (右耳石) ★★★★★



マトウダイ (右耳石) ★★★★★

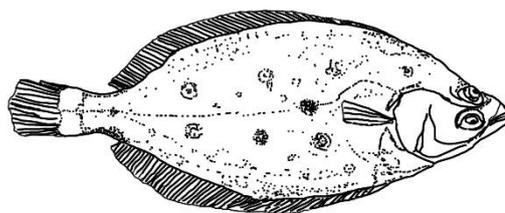
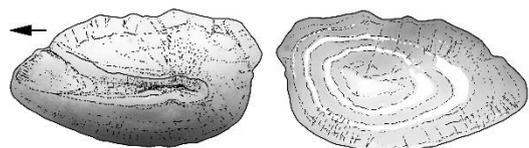


ミドリフサアンコウ (右耳石) ★★★★★

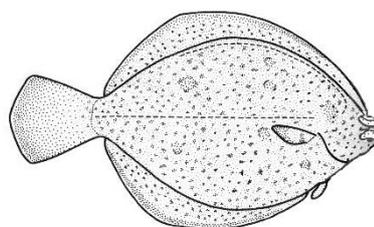
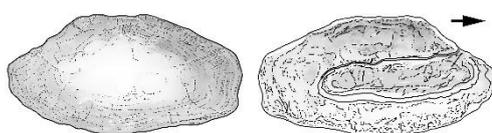


from Ed Nakabo(1993)

ムシガレイ (右耳石) ★★☆☆☆

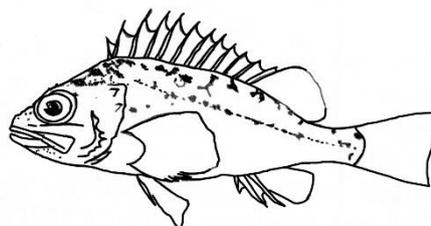
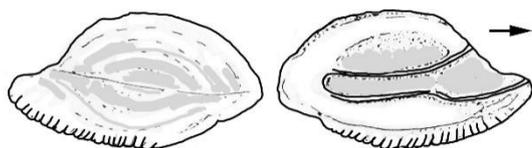


メイタガレイ (左耳石) ★★☆☆☆

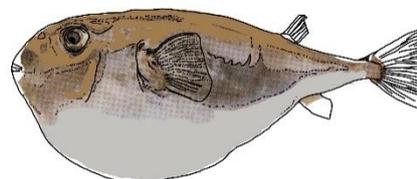
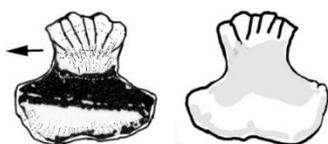


from Ed Nakabo(1993)

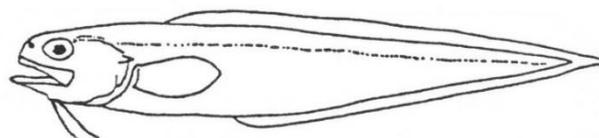
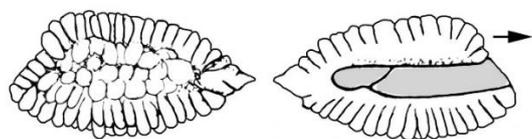
ユメカサゴ (左耳石) ★☆☆☆☆



ヨリトフグ (右耳石) ★★☆☆☆

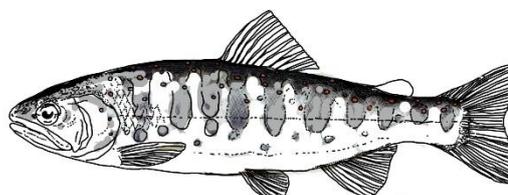
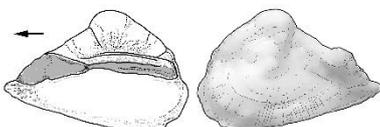


ヨロイイタチウオ (ホウカイボウ, 左耳石) ★☆☆☆☆

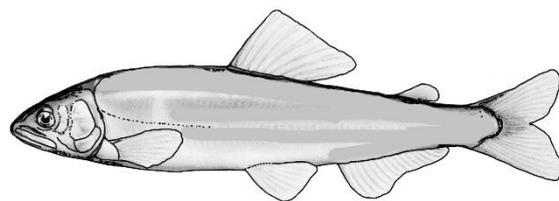
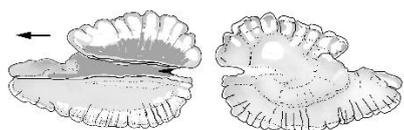


淡水、北の海の魚

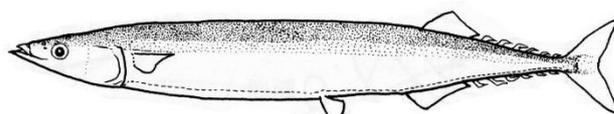
アマゴ(右耳石) ★★☆☆☆



アユ (右耳石) ★★☆☆☆

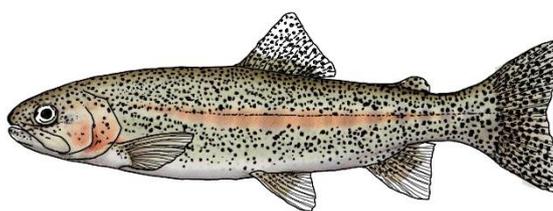
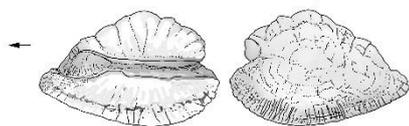


サンマ(左耳石) ★★★★★

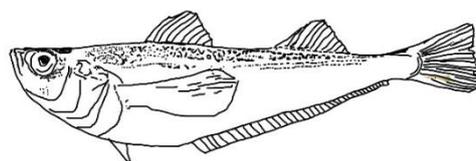
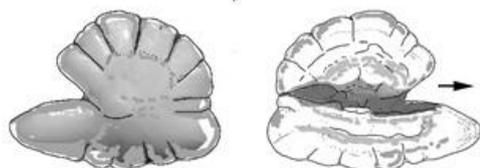


from Ed Nakabo(1993)

ニジマス (右耳石) ★☆☆☆☆



ハタハタ (左耳石) ★☆☆☆☆



この図版(Ohe20180208©)は著者の許可を得て冊子にしています。未だ出版前の資料ですので、個人の研究目的以外に図版を複製し発表したり、転載することは著作権の侵害になりますのでご注意ください。

おさかなマイスター 神谷友成